

JP-TPRMOKO

インクジェット用 ふくらむアイロン転写紙

この度は、サンワサプライのインクジェット用ふくらむアイロン転写紙をご購入いただき、誠にあり がとうございます。インクジェットプリンタで印刷した画像をアイロンで、2度に分けて転写、発泡の 作業をおこなってオリジナルTシャツを作ります。アイロンをかけることで、転写と発泡が同時に行え、 ロゴやマークを立体的に転写することができる特殊な用紙です。この用紙を正しくお使いいただく ために、ご使用前に本書をよくお読みください。(通常のアイロン転写紙とは、転写の仕方がかなり 異なりますのでご注意ください。)

ご使用になる前にご確認ください。

この用紙は、インクジェットプリンタで簡単にオリジナル画像のアイロン転写ができる便利な用紙ですが、 転写後の布は市販されているブリントTシャツやシルク印刷されている布などと異なり、デリケートな取 り扱いが必要です。これらの布と同等に取り扱わないようご注意ください。 インクジェットプリンタのイ ンクの性質上、洗濯を重ねると色落ちしたり、アイロンが足りないとはがれたり、また洗濯方法に気をつ けていただく必要があります。用紙自体の耐久性も高めましたが、デメリットもご理解いただいた上で、 ご使用いただけますようお願いいたします。また洗濯方法については「洗濯について」の欄をご覧くだ さい。(この用紙は用紙の特性上5回以上の洗濯でかなり色落ち感があります。)

ポリエステル100%など対応していない布に転写はできません。対応していない布に転写すると、色 落ちやはがれ、にじみなど不具合が発生します。対応する布について、詳しくは下記および取り扱い説 明書をご覧ください。

- / / 安全上のご注意

アイロンを使用しますので、やけど、火災に十分にご注意ください。 特にお子さまだけによる取り扱いはおやめください。

ご使用前に本製品とご使用になるアイロンの取り扱い説明書をよくお読みの上、正しく ご使用ください。

転写できる布

白・淡色の布や、里や赤など濃色のカラー布で、綿および綿ポリ素材のものに転写できます。

1.生地素材

綿100%から綿50%・ポリエステル50%の混紡 率のものまで、転写可能です。(ポリエステル50% 以上の混紡率、及び綿・ポリエステル以外の混紡生 地については、転写不良の起こる可能性があり、お 奨めできません。また、対応布以外のものに転写さ れると、色落ちやにじみ、はがれの原因となります。)



下地:濃い色

下地:白または淡色

アイロンで熱をかけて転写しても、アイロンプリント紙は白 色のままなので、下地のTシャツ等の布の色が黒や赤などの 濃色でも透けて見えません。下地の色が濃い色でも、転写画 像が下地の色にかぶらず、キレイです。

2.生地密度(粗さの目安)

左記の写真(原寸)のように、縦目及び、横目のいずれかの大きい方の折り目の間隔が 1mm以内のものをご使用ください。(これより目の粗いものは、転写不良の起こる可能性 があり、お奨めできません。)

3.防水加工など特殊な加工がされていないもの(事前に一度洗濯をされる事をおすすめします。)

準備するもの



使用方法

デザインをします。

お好きな画像、イラストを使ってあらかじめデ ザインをします。その後、アイロン転写紙の表 而に正像でプリントします。

最新の情報、自由に使える画像やイラストなどの 表材のダウンロードについては、 用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」 http://www.sanwa.co.jp/paper/ または、 http://www.sanwa.co.ip/ \qqo!

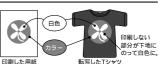
ご注意

発泡させやすくするため、絵柄は5cm×5cm以内におさまるサイズにしてください。 小さいサイズの方がうまくふくらませることができます。

デザインはトリミングしやすいよう。周りに1cmくらい余白を設けてください。 黒や濃い色を多く使って印刷すると、プリンタによってはローラー跡がつくことがあります のでご注意ください。

白色が簡単に作れる!!

プリンタは白色のインクを持ってい ないので白色は印刷できませんが. 転写紙の「印刷しない部分がその まま白色で布地の上にのる」性質 を使って白色を作ることができます。



転写したTシャツ

2 印刷をします

インクジェットプリンタでアイロン転写紙の表面に画像をそのまま正像で印 刷します。

プリンタについて

このアイロン転写紙が使えるのは、エブソン・キヤノンブリンタのみです。それ以外のブリンタには対

エブソンブリンタ MC-2000・PM-4000PX・PX-G900・V600・V700・CC-600PXなどの顔料系イン クには対応しません。

印刷について

- 1)用紙サイズを必ず「A6」にしてください。
- 2)用紙を置いた時、右上のコーナーがカットしてある方が表面で印字面になります。表面がプリンタ のノズル側にくるように用紙をプリンタに差し込んでください。
- 3)この用紙は手差しで1枚1枚給紙してください。(給紙されにくい時は、用紙の後ろにA6サイズの 固い台紙を置いてください。)
- 4)使用するプリンタの機種によりわずかに濃淡の差がでることがあります。その場合は、各機種の取 扱説明書に従い濃度調節を行ってください。また、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ガンマ 補正・各色の濃度などを調節してください。



画像は反転させないでください



プリンタはエプソン またはキヤノン製で!!

ある面が表面で、この面に 印刷できます。 裏表を間違えないように プリンタにセットしてくだ

アイロン

転写紙

アイロン

転写紙 表面

ご注意

アイロン転写紙の表面がプリンタのノズル側にくるように用紙 をセットしてください。(裏表を間違えないように。)

アイロン転写紙の右上コーナーがカットしてある方が表面です。

用紙の周りが汚れやすくなりますので、フチなし全面印刷はしないでください。 印刷画像は必ず正像のまま印刷してください。

用紙は1枚ずつプリンタにセットしてください。

用紙がカールしていたら、カールを直してセットしてください。

用紙設定でキヤノン、エブソンなどの「Tシャツ転写紙」、「アイロンプリントペーパー」は選 ばないでください。画像が反転されてしまいます。

エプソン、キヤノン以外のプリンタには対応しておりません。

用紙設定・モード設定 (例)

印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることが できます。(画像は反転させないでください。)

プリンタ		用紙設定(用紙種類)	印刷モード
	PMシリーズ	普通紙	きれい / スーパーファイン / ファイン
	MJシリーズ	普通紙	きれい / スーパーファイン
キヤノン	標準インク	普通紙 (文書、DTP)	きれい / ファイン

3 アイロン転写紙の余白部分を切り取ります

周囲に白い部分を残さないよう、イラストにそってキレイに切ってください。



ご注意 5cm×5cm以下のサイズで、画像に合わせて周囲をきれいに切り 取ってください。印刷しないで白く残った部分はすべてそのまま白 く転写されてしまいます。

複雑な形にされますと、後ではがしにくくなるのではがす際はご注 意ください。

印刷後は、20~30分以上乾燥させてから転写、発泡させてください。 印刷後はにじみや変色などが生じるおそれがありませので、長時間 放置しないでください。



この図のように、間にすき間ができるようなデザインは、発泡させると可愛 らしい効果が得られます。

あまり複雑にしすぎると、切りとりにくくなる場合がありますので、ご注意 ください。

4 アイロン転写紙をゆっくりとはがします 印刷面を台紙からゆっくりとはがします。



めくると間単にはがせます

アイロン転写紙を勢いよくはがすと、シートが伸びるおそれがあ りますので、はがすときはゆっくり取ってください。 複雑な形にすると、アイロン転写紙がまるまったり、やぶれたり

して、上手く転写できないことがありますのでご注意ください。

同 アイロンをかけます

転写(a)と発泡(b)と、作業を2回に分けて行います。 注:それぞれの作業時に、アイロンの温度が違うのでご注意ください。



- ・アイロンの温度は転写時と発泡時とで異なります。アイロンの温度と時間は必ず守ってください。 ・アイロンの温度は機種により若干異なりますので、本番前には、小さい絵柄で失敗してもよい布 地でテストを行ってください。
- ・丁シャツなど、転写する布にしわがある場合は必ず、あらかじめアイロンでしわをのばしておいて ください。





5 ページへ続きます ● ●

-3-

アイロン温度日安表

設 定	温度()	対 応 繊 維	
化1	80~110	ビーリデン、ポリブロピレン、アクリル系	
化2	120~145	アクリル、ポリウレタン、パーマネントプレス	
化3	135~165	ナイロン、レーヨン、ポリノジック、アセテート、絹、 トリアセテート、ポリエステル、ビニロン、キュブラ	
毛	155~185	毛	
綿	170~205	綿	
麻	180~220	麻	

上記の設定と温度はあくまでも目安で、お使いになるアイロンにより温度は多少異なります。テストを行ってから、本番をしてください。

ご注意

転写について (アイロンがけのコツと注意)

アイロンで全体重をかけ、均一に圧力がかかるように真上からしっかりと押さえます。 (圧力は高い方がよりよいです。)

アイロンによる加熱、加圧によって発泡形成が行われますので、アイロンが動いてしまうと 加圧が均一にかからないために(一瞬でも加圧のかからない場所ができるため)転写部分の 表面が公凹になり失敗してしまいます。

細かい絵柄や、転写する布の生地が厚いものや硬いものの場合は、生地が発泡により盛り上がりにくいので、発泡が弱く感じる場合があります。

絵柄は布地の縫い目、折り目、段などがない平らな部分に転写してください。 転写部分が縫い目、折り目、段のところにかかるとアイロンの圧力が均一にかからないため発泡がキレイに仕上がりません。

過剰発泡をおこすことがありますので、Tシャツなどの布の表・裏両面への転写は避けてください

発泡により絵柄は若干伸びるため、印刷した転写シートの色と多少異なります。

転写・発泡に失敗した際は、アイロン転写紙部分に直接普通紙をあて、アイロンをかけると はがすことができます。

転写紙の裏表を間違えないようご注意ください。逆に置くと、アイロン面または、普通紙についてしまいます。

アイロンについて

家庭用アイロンでスチームの穴があるときは、転写・発泡時にその部分でムラが発生しやすいため、穴のない平らな面を使って転写してください。

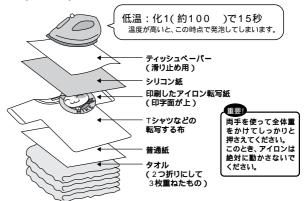
均一に熱が加わらないとムラができ、きれいに転写できません。

アイロンが不十分だと色落ちしやすかったり、洗濯時に転写紙がはがれやすくなります。 スチームの使用はしないでください。

コードレスアイロンの場合、アイロン中に温度が低下しますので、こまめに充熱してください

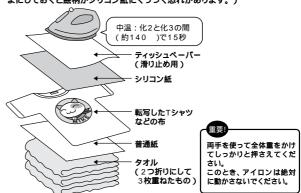
転写、発泡中に蒸気および臭気が発生しますので、換気のよい所で作業してください。 アイロンの熱や作業によっては、素材を焦がす恐れ、またカラーTシャツは変色する恐れが おります。 注意しながら作業をすすめてください。 (a).**転写します**

化1(約100)で15秒アイロンをかけて転写します。



(b). 発泡させます

化2と化3の間(約140)で15秒アイロンをかけて発泡させます。発泡させた後は、ティッシュペーパー、シリコン紙をすばやくはずしてください。(そのままにしておくと絵柄がシリコン紙にくっつく恐れがあります。)



6ページへ続きます ● ●

6 完成!

はじめは余分なインクが水洗いなどにより多少流れ出てきます。(洗濯は転写、 発泡後24時間以上経ってから行ってください。)



色々なアイデアであなただけ のオリジナルプリントTシャツ を作ろう!

ご注意

転写後のTシャツを着たまま海水や水の中に入らないでください。 にじみや色落ちが 起こることがあります。

転写後のTシャツなどの着用中、または着用後に肌荒れなど肌に異常があった場合は直ち に着用をやめてください。

重ね着による色移りなどがなどがありますので、一度洗濯をしてからの着用をおすすめします。プリント後、1円以上おいてから洗濯を行ってください。

洗濯について

重要

誤った洗濯方法は、色落ちやにじみ、はがれなど不具合をおこす原因となります。 下記の指示に従ってください。

用紙自体の耐久性を高めてはいますが、インクジェットプリンタで印刷しているため、通常の洗濯ものと異なるデリケートな取扱いが必要となります。市販されているプリント下シャツなどと同様に扱かいようにしてください。下記の注意に従って、洗濯機で洗濯してください。(手洗いはしないでください。)

以下の方法に従わない洗濯方法ではご使用にならないでください。

洗濯する際のご注意

つけおきはしないでください。

色落ちの原因になりますので、ドライクリーニングはしないでください。

洗濯にはかならず冷水をお使いください。風呂の残り湯は使わないでください。また、手洗いは しないでください。

マイナスイオン洗濯、タンプラー洗濯など、特殊な洗濯方法は選ばないでください。激しく色落ちすることがあります。

洗濯は転写・発泡後24時間以上経ってから行ってください。

色落ち、色移りすることがありますので、他の衣類とは必ず分けて洗濯をしてください。

汗や水に濡れたまま長時間放置しないでください。

濡れた状態で強くこすると色移りすることがありますのでご注意ください。 ドライクリーニングは色落ちの原因になりますので避けてください。

ドンインリーニングは巴洛らの原因になりよりの(駐)

漂白剤は使用しないでください。

洗濯機で洗う場合は、ネットに入れることをお勧めします。

洗濯について つづき



転写部分を裏返し、ネットに入れてください。 アイロンのかけ 方が不十分だと色落ちすることがありますので、他の衣類とは 分けて洗濯してください。

冷水で、家庭用洗濯機で弱流にして洗ってください。30 以 トの温水での洗濯は避けてください。

(お風呂の残り湯などはにじみや色落ちの原因になることが ありますので、使用しないでください。)

ありますので、使用しないでください。) 市販の洗濯洗剤を使用してください。(但し、漂白剤入りの洗剤、

市販の流産流剤を使用してください。(但し、 漂白剤入りの流剤、 漂白剤、柔軟剤は使用しないでください。)

洗濯後・脱水後は、ねじれた状態となり、転写部分が貼り付き やすい状態となりますので、直ちに取り出し、形を整えて陰干 ししてください。 乾燥機のご使用はお避けください。

用紙の特性上、繰り返し洗濯することで徐々に色落ちし、シワ、 ヒビ割れ、印字のめくれなどがおこります。洗濯は5回程度に とどめてください。

(5回以上の洗濯ではかなりの色落ちがあります。)

注:洗濯耐久性を上げましたが、なるべく汗や雨など水に濡れた状態で長時間放置しないでください。にじみが出たり、 色移りしていくことがあります。(やむなく放置される時は、転写部分が他の布に触れないよう、形を整えてください。 角終りを讃けることができます。)

洗濯後のアイロンがけについて

洗濯により、万一転写物の一部がはがれ、浮き上がりが見られたら再度 50 の発泡作業の要領で 加熱加圧することをお勧めします。アイロンをかけると、転写紙は元通りに貼りつけられます。 アイロンのかけ方は、50(b)参照。

転写した部分にアイロンをかけるときは、必ずその部分にシリコン紙とティッシュペーパーを 置いて行ってください。

使用上の注意

アイロンを使用しますので、やけど、火災にご注意ください。 特にお子さまだけによる取り扱いはおやめください。

ご使用前に本製品とアイロンの取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。 印刷面をこすったり、傷をつけたり、折り曲げたりしないでください。

プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。

転写はテストをしてから本番をしてください。また、失敗の責任は負いかねますのでご了承ください。 用紙は必要なだけ取り出し、開封後はなるべく早めにお使いください。(お買い上げ後2ヶ月まで) コピー機、レーザーブリンタ、ドットブリンタ、熱転写プリンタなど対応のインクジェットブリンタ以 外では使用できません。

保管上の注意

使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて高温多湿の場所を避けて水平にして保管してください。 外で長い時間放置いたしますと、反りが発生したりする可能性があります。

保存状態が悪い(高温・多湿)と、きれいなブリントができない場合があります。お買い上げ後(開封後)、2ヶ月をめどにご使用ください。

高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光などを避けて保管してください。

閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。

お買い上げ後(開封後)、2ヶ月以内にお使いください。

サンワサプライ株式会社 www.sanwa.co.ip